

東京都住宅供給公社 第131回評議員会議事録

1 開催日時

令和7年11月11日（火） 14時25分から15時15分まで

2 開催場所 東京都住宅供給公社 本社3階大会議室

3 出席者

（1）評議員総数 12名

（2）出席評議員 12名（うちオンライン出席6名）

評議員 荒木 ちはる	評議員 岩佐 ゆきひろ
評議員 尾崎 大介	評議員 加藤 雅之
評議員 里吉 ゆみ	評議員 瀬良 智機
評議員 高田 修	評議員 千葉 茂寛
評議員 永島 恵子	評議員 星野 久美子
評議員 ほっち 易隆	評議員 水戸部 繁樹

（3）出席した役員数 7名（うちオンライン出席1名）

理事長 浜 佳葉子	理事 林 健一郎
理事 福崎 宏志	理事 小野 幹雄
理事 松崎 伸一郎	理事 大塚 万紀子
監事 居原 健一	

（4）その他の出席者 12名

公社住宅事業部長、管理改善・コミュニティ担当部長、
住宅総合企画部長、住宅再生推進担当部長、
住宅営繕部長、営繕・工事監理担当部長、公営住宅管理部長、
窓口運営部長、技術管理部長、DX推進担当部長、
総務部長、監査室長

4 議長

評議員 瀬良 智機

5 議 題

第1 令和6年度 業務報告

第2 令和6年度 決算

6 議事の経過

(1) 事務局より、評議員12名が出席しており、評議員会規程第7条第3項により
本会が成立していることを報告した。

(2) 議長が議事録署名人の選出方法を諮り、議長一任の声を受けたため、ほっち評
議員及び千葉評議員を議事録署名人とすることを諮り、了承を得た。

(3) 議長は、議題第1及び議題第2について一括して公社役員から説明を受け、そ
の後、意見を受けることを評議員に確認し、林理事が議題第1及び議題第2に
ついて説明した。

議長が意見等の有無を確認したところ、評議員から主に以下の意見等があった。

- ・ JKK 住宅の建替えは、昭和30年代までの住宅を対象に事業を進めているとのこと
だが、昭和40年代以降に建設された JKK 住宅についても、ストックの長期活用や
建替えについて、検討していただきたい。今後、建替えにあたっては、補助金等を活
用して着実に進める必要があると考える。また、まちづくりの視点が非常に重要な
ので、その点も含めて建替事業を推進していただきたい。
- ・ 震災等の対応は、自助、共助、公助に加え、連帯や相互補完によって防災力を高める
ということが重要と言われている。多くの住民がまとまって生活をしている JKK 住
宅では、お互いが助け合いながら、この被害を減らす取り組みが極めて重要である。
今後も入居者が主体となる自主防災組織に対する防災活動支援を積極的に進め、東
京の防災力向上に貢献していただきたい。
- ・ コーシャハイム白鬚東のエレベーターには、地震等で運転休止に至った際に、遠隔
で安全性を診断して復旧させる機能が付いているとのことだが、このような防災対
策は非常に大事なことだと思う。東京都においても民間住宅への補助制度を設けた
という経緯もあるので、今後もこうした防災対策を進めていただきたい。
- ・ コーシャハイムなどの JKK 住宅において、バイク置場や自転車置場が足りないとい
う声を多く聞くことがある。今後も JKK 住宅の建替えを通じて、バイク専用の駐車
区画を整備するとともに、既存団地においても敷地内スペースの状況等を踏まえ、
設置の検討を進めていただきたい。

- ・自治会長の元には、様々な声が寄せられ、自治会長の皆さまは、日々、その対応を行っていただいている。JKKにおいては、自治会長がそのような声で押しつぶされないようにしていただくとともに、その声がしっかりと JKK に届き、職員の皆さんが対応していただけるようお願いしたい。日頃から団地を巡回していただいていることへの感謝の声もたくさん聞いているので、引き続き対応をお願いする。
- ・JKK 住宅における共用部分の LED 化について、若干スピードアップして取り組んでいただいているが、さらに進めていただきたい。あわせて太陽光パネルの設置についても進めていただくよう要望する。
- ・浴室換気扇の設置について様々な努力をしていただいているが、それだけだとなかなか進まない。団地全体としての要望であれば、自治会なども含めて住みながらの設置工事について話し合いができるのではないかとと思うので検討していただきたい。
- ・祖師谷住宅の建替えに伴い、近隣住民から敷地内の樹木が伐採されているとの声が届いている。団地の中の樹木は、地域住民にとっても大切な緑なので、極力樹木は残し、緑を増やしていく方向で検討していただきたい。
- ・これから建替えが始まる烏山北住宅について、団地の建替えにあわせてにぎわいの創出をしてほしいという声が寄せられている。住民の皆さんから様々な提案があると思うので、丁寧に話し合って進めていただきたい。
- ・東京都公社住宅自治会協議会の皆さんから、政令月収 15 万 8 千円以下の世帯を対象に家賃を 1 割減免してほしいとの要望が出されている。団地住民の生活実態にあわせた家賃の引き下げについて検討していただきたい。

以上により、第 131 回東京都住宅供給公社評議員会の議事を全て終了し、議長は 15 時 15 分に閉会を宣言した。

令和 7 年 12 月 19 日

議 長 評議員 瀬 良 智 機

議事録署名人 評議員 ほっち 易 隆

議事録署名人 評議員 千 葉 茂 寛